

2020 年度経営学部校友会第 1 回セミナー Q&A

講師：城谷知彦氏（いしが城谷クリニック 院長）

With コロナの時代に呼吸器疾患とどう向き合うか～色々見えてきたことを中心に～

Q1. 血液疾患（白血球や赤血球などが少ないなど）の新型コロナのリスクはどうですか？いわゆる基礎疾患と同様と考えてよいでしょうか？

A1. 白血球は免疫をつかさどる細胞であり、白血球が少ないとコロナに限らず感染症のリスクは高くなります。もちろんコロナ感染もリスクは高いと考えますし、重症化リスクもあると思います。赤血球は酸素を運ぶ細胞です。よって赤血球が少ないと酸素を運ぶ量が少なくなるので、コロナ感染による呼吸不全は悪化しやすく重症化リスクと考えます。

Q2. おすすめのマスクはどのようなものでしょうか。

A2. N95 マスクが感染から守るにはいいと思います。

普通のサージカルマスクでもある程度は感染を抑えるデータもありますので、サージカルマスク着用で三密を避ければ感染のリスクは高くないと思います。